

「山口市まちなかウォークアブル推進ビジョン(案)」に対する御意見及びこれに対する市の考え方

1 募集期間 令和7年7月21日(月)～令和7年8月20日(水)

2 意見提出者 3名(18件)

意見者	意見の要旨	意見に対する市の考え方
意見者1	<p>① 山口駅通りの目指す姿について。大内文化特定地域へのアプローチとしての位置付けを持たせ、大内氏時代(今市町)や江戸時代(萩往還・山口奉行所跡・祇園御旅所)などの歴史を感じさせる落ち着いた色調や素材(石・瓦など)、モニュメント・彫刻などを設置し、中心商店街や大内文化特定地域との統一性・一体性を持たせる。</p> <p>② 山口駅通りにおける検討項目のうち、メインストリートとしての質の担保について。本市の歴史や文化を伝えるための、案内板(古写真・古絵図などの使用も検討)・サインの設置や、通りの印象付けるためのモニュメントや彫刻などの設置。</p> <p>③ 山口駅前広場における検討項目のうち、駅前広場の整備案の検討について。観光客など来街者向けに大殿エリアへ誘導することも考慮したサイン・モニュメント計画の検討。</p> <p>④ 中心商店街の目指す姿について。大内文化特定地域へのアプローチとしての位置付けを持たせ、大内氏時代(晦日市・中市・大市などの町名、今小路・御局小路・北野小路・銭湯小路などの小路名、石州街道など)や江戸時代(山田家本陣跡・梅田家、萩往還)などの歴史を感じさせるために、落ち着いた色調や素材(石・瓦など)、モニュメント・彫刻などを設置し、中心商店街や大内文化特定地域との統一性・一体性を持たせ、回遊性を図る。</p> <p>⑤ 中心商店街における検討項目のうち、休憩施設や滞留空間の創出による滞在時間の延長について。大内氏時代や江戸時代を感じさせるサインや説</p>	<p>①～⑩ 本ビジョンにおいては、対象エリアとして、アーケード街や山口駅通りを中心に小売店が集積する「中心商店街ゾーン」のほか、その周辺にある「亀山周辺ゾーン」や「大内文化ゾーン」も位置付けております中で、中心商店街ゾーンとその周辺エリアとの連続性や一体感の醸成を課題と考えており、御意見をいただいた大内文化特定地域へのアプローチとしての考え方も含め、解決策の一つに回遊ルートの設定を位置付けています。</p> <p>こうした中、重点エリアごとに位置付けている目指す姿については、あくまでも、そのエリア内が魅力的エリアになるための方向性を掲げたもので、具体的な取組等については、今後、検討を進めていくこととしております。</p> <p>そのため、御意見をいただいた、大内氏時代や江戸時代など歴史を感じさせる落ち着いた色調や素材、説明版、モニュメント、彫刻などを設置し、中心商店街や大内文化特定地域等との統一性・一体性を持たせる取組等については、今後、各エリアにおいて具体的な取組の検討を進めていく中で、参考にさせていただきます。</p> <p>なお、本ビジョンの策定と並行して、現在、中心商店街ゾーン、亀山周辺ゾーン及び大内文化ゾーンの回遊性の向上を図る取組の1つとして、誘導サインの設置に向けた検討を進めておりますので、こちらの参考にもさせていただきます。</p>

	<p>明版、モニュメントなどの設置の検討。</p> <p>⑥ どうもん広場における検討項目のうち、一体的な広場活用に向けた仕組みの検討について。大内氏時代や江戸時代を感じさせるサインや説明版、モニュメントなどの設置の検討。</p> <p>⑦ 一の坂川交通交流広場の目指す姿について。江戸時代のお茶屋の跡地なので、歴史を感じさせる広場にする。</p> <p>⑧ 一の坂川交通交流広場における検討項目のうち、広場の一体整備に向けた検討について。江戸時代のお茶屋の跡地なので、歴史を感じさせるサインや古地図等を使った説明版、モニュメント設置の検討。</p> <p>⑨ 豎小路沿い(大殿エリア)の目指す姿について。大内氏時代や江戸時代(幕末)などの歴史を感じさせるために、落ち着いた色調や素材(石・瓦など)、モニュメント・彫刻などを設置し、山口駅通りや中心商店街と統一性・一体性を持たせ、回遊性を図る。</p> <p>⑩ 豎小路沿い(大殿エリア)における検討項目のうち、観光・文化・芸術活動などとの連携について。大内氏時代や江戸時代(幕末)を感じさせるサインや古写真・古絵図を使った説明版、モニュメントなどの設置の検討。</p>	
<p>意見者2</p>	<p>① ウォークアブルエリアの対象エリアに、五重塔、洞春寺、雪舟庭も入れてほしい。</p>	<p>① 対象エリアは、歩いて回遊できる範囲として、「山口駅通りと中心商店街を軸とした中心市街地とその周辺エリア」を位置付け、このエリア内において、魅力的なスモールエリアを複数作りこみ、それらをつなぐ回遊動線を生み出すことで、エリア全体に人の流れを創出することとしています。</p> <p>まずは、本ビジョンに位置付けております対象エリアでの取組を推進し、御意見としていただいたエリアの拡張につきましては、今後の検討課題とさせていただきます。</p>

	<p>② 早間田交差点と美術館前の地下道の花壇をきれいにしてほしい。また、駅から早間田交差点まで花壇が統一されると美しい。併せて、強い植物にするかデザインを考えてほしい。</p> <p>③ 駅通りに美術館への標識の設置を希望。</p> <p>④ 山口駅を利用したくても駐車場がなく利用できないという声がある。また、山口駅にレストランの案内パンフレットを設置してほしい。</p> <p>⑤ 一の坂川千歳橋～西京橋の間について、快適に歩けるよう、速度規制があると良い。また、植栽の剪定も必要。</p> <p>⑥ ほたる広場について。山口銀行とみずほ銀行の間の道路は通りの名前がないので、「笠着通り(または笠置通り)」を提案したいです。</p> <p>⑦ 早間田交差点の地下道撤去について、今まで便利に通っていたのでなくなるのは不便になる。</p>	<p>②、③ いただいた御意見については、今後、沿道における具体的なデザイン等の検討を進めていく中で、参考にさせていただきます。</p> <p>④ いただいた御意見については、今後、山口駅前広場において、必要となる機能等の検討を進めていく中で、参考にさせていただきます。</p> <p>⑤ いただいた御意見については、今後、エリアにおいて安全で快適に回遊できる取組の検討を進めていく中で、参考にさせていただきます。</p> <p>⑥ ほたる広場については、スモールエリアに位置付けておりますが、スモールエリアの中でも、まずは、重点エリアを中心に取組の検討を進めることとしています。そのため、いただいた御意見については、ほたる広場において具体的な取組の検討を進めていく中で、参考にさせていただきます。</p> <p>⑦ 早間田交差点の地下道撤去については、県道204号線の北側エリアと、南側エリアの回遊性の向上を図るための検討項目の1つとして整理したもので、いただいた御意見については、今後、具体的な取組の検討を進めていく中で、参考にさせていただきます。</p>
意見者3	<p>① 現在は〇〇何丁目になっているところもありますが、山口・湯田地区にはちょっと変わった町名があります。古風(昔風)な町名板と、その名前の由来を書いた古風な案内板が現場にあるといいのではないのでしょうか。</p>	<p>① いただいた御意見については、今後、具体的な取組の検討を進めていく中で、参考にさせていただきます。なお、本ビジョンの策定と並行して、現在、中心商店街ゾーン、亀山周辺ゾーン及び大内文化ゾーンの回遊性の向上を図る取組の1つとして、誘導サインの設置に向けた検討を進めておりますので、こちらの参考にもさせていただきます。</p>